

ボランティア部

ボランティア(volunteer)とは、もともと「自発的に（…することを）申し出る人」という意味の言葉です。津東高校のボランティア部は、週に一度の部会を基本に、自分たちにできることを自発的に見つけながら活動しています。

【 2011 年度の主な活動 】

4 月 Gran-Bag プロジェクトに賛同し、東日本大震災被災地に、タオルや歯ブラシ、手作りショルダーバッグを送りました。

5 月～ 9 月の学園祭に向けて、準備。
着ぐるみの「East くん」を作ったりバザー用のミサンガを作ったりしました。



8 月 部長さんが、赤十字社の「リーダーシップ・トレーニングセンター」に参加しました。
（3 日～5 日の 2 泊 3 日、熊野青少年自然の家）

9 月 学園祭でチャリティー・バザー。
30 本のミサンガを完売しました。



売上 16,930 円と
募金の 863 円は
日本赤十字社に
寄付しました。

11 月 廊下の掃除

12 月 ユネスコ 書き損じはがき・キャンペーンに賛同し、はがきを集めることにしました。

1 月 三重県健康福祉部こども未来室主催の「子育て応援！わくわくフェスタ」に参加しました。（メッセウイング・みえで、こどもたちに風船をたくさん、配りました）



3 月 書き損じはがき 50 枚を、ユネスコに送りました。
はがき 1 枚が、 アフガニスタンではノート 2 冊、インドでは石盤 1 枚、カンボジアでは消しゴム 2 個、ラオスではチョーク 35 本、ネパールでは鉛筆 7 本になります。

赤十字の活動に積極的に参加すれば、海外からのメンバーとの国内合宿に参加できたり、海外派遣のチャンスもあります。津東の先輩たちも、国際交流大会(2006 年)やパラオに派遣された(2008 年)ことがあります。